

# 資料 2

## 前 文

平成 27 年 3 月 26 日  
第 4 回条例策定審議会資料

	原案	修正案	
1 段目	<p>私たちのまち大牟田市は、三池山と有明の海に抱かれた穏やかな自然環境のもと、(ユネスコ世界文化遺産に登録された)我が国の急速な近代化と経済発展を支えてきた燃ゆる石のふる里として、石炭関連産業の振興とともに発展してきました。</p>	修正無	風土・歴史など まちの特色
2 段目	<p>私たちは、先人たちが努力と苦勞によって築きあげてきた歴史と文化、伝統や地域資源を継承し、みずからの責任において、互いに力を合わせ、未来にはばたく大牟田のまちを築くため、わがまちの潜在能力を活かしたまちづくりを進めています。</p>		まちづくりの経過
3 段目	<p>今日、社会経済情勢の変化とともに、少子高齢化や人口減少、価値観の多様化による地域コミュニティの衰退等、まちづくりを進めていくうえで様々な課題が生じています。</p> <p>こうした時代の変化に的確に対応していくために、<u>市民等</u>と市がそれぞれの役割を分担するとともに、自らの<u>意志</u>に基づき主体的に行動しながら共に力を合わせ、協働のまちづくりの取り組みを進めていくことが求められています。</p>	<p>今日、社会経済情勢の変化とともに、少子高齢化や人口減少、価値観の多様化が<u>進み、地域への関心の希薄化によるコミュニティの衰退等</u>、まちづくりを進めていくうえで様々な課題が生じています。</p> <p>こうした時代の変化に的確に対応していくために、<u>市民等</u>と市がそれぞれの役割を分担するとともに、自らの<u>意志</u>に基づき主体的に行動しながら共に力を合わせ、協働のまちづくりの取り組みを進めていくことが求められています。</p>	協働の必要性・ まちの課題
4 段目	<p>この協働のまちづくりを通じた人づくりと地域の絆を深めながら、安心して心豊かに暮らし続けられる住み良いまちの実現を図り、次世代を担う子どもたちが、わがまち大牟田に希望と愛着を持ち、全ての市民がふる里として誇れるまちをつくりあげていかなければなりません。</p>	<p><u>私たちは、この協働のまちづくりを通じた人づくりと地域の絆を深めながら、全ての市民が安心して心豊かに暮らし続けられる住み良いまちの実現を図るとともに、次世代を担う子どもたちが、わがまち大牟田に希望と愛着を持ち、ふる里として誇れるまちをつくりあげていかなければなりません。</u></p>	まちづくりの将来像
5 段目	<p>そこで私たちは、市民憲章に掲げた市民の心構えを尊重するとともに、まちづくりの主役は市民であることを実感できる協働のまちづくりを推進し、わがまち大牟田の将来にわたる地域社会の発展を目指し、ここに<u>大牟田市まちづくり基本条例</u>を制定します。</p>	<p>そこで私たちは、<u>この基本理念に基づき、まちづくりの主役は市民であることを実感できる協働のまちづくりを推進し、わがまち大牟田の将来にわたる地域社会の発展を目指し、ここに大牟田市協働のまちづくり推進条例</u>を制定します。</p>	市民の決意・思い